

ぼうさい通信 Vol.6



平成 29 年 12 月 15 日発行
熊本県立湧心館高等学校

今月のテーマは「降雪・積雪・凍結」への備え

12月に入って、気温がかなり下がりました。熊本市内では雪が積もることはあまりありませんが、阿蘇の方では毎年雪が積もっていますね。阿蘇方面の山々が化粧をしているかのように白くなります。ところで、降雪・積雪の違いはわかりますか？降雪は雪が降ると書きますが、「雪が降る = 降雪」ではありません。

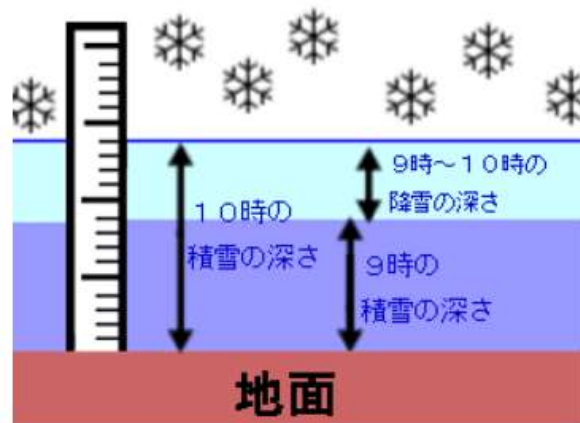
降雪とは、

ある時間内に積もった雪の深さ

積雪とは、

自然に積もっている雪の深さ

だそうです。積雪の1時間ごとの深さを調べると、降雪の深さが分かるということになります。



道路も通行できなくなる

積雪や凍結により、阿蘇地方の幹線道路は通行止めとなります。通行するには、タイヤにチェーンを巻くか、スタッドレスタイヤを装着しないとイケません。それは普通のタイヤであると車がスリップして事故を起こしてしまうためです。

道路の凍結を考えると、熊本市内でも所々で発生しています。横断歩道や道路脇の側溝などです。皆さんも自転車での通学時、タイヤが滑って危険な思いをした経験があるかと思います。普段何気に通っているところでも、前日夜から朝にかけて、気温が氷点下になり、道路上の水分が凍りつくことで凍結してしまいます。

だんだん寒くなって朝起きるのも億劫になり、登校も時間ぎりぎりになってしまいがち。自転車でいつもどおり急いでくると、凍結に気付かず事故に遭ってしまいます。寒い時こそ朝は時間に余裕をもって登校することが大事ですよ。

今年1年の振り返りをしよう

今年も残すところあとわずか。昨年は熊本地震で大変な一年でしたが、今年は復旧・復興に向けた年が本格的にスタートし、知事も「被災者の痛みの最小化を図る」「創造的復興を成し遂げる」「復旧・復興を熊本の更なる発展につなげる」という3原則を打ち出しています。学校もまだまだ工事が進んでいますが、年明け1月には終わる予定になっています。みなさんもこれから先さまざまな経験をすることと思いますが、今一度今年を振り返り、2018年を無事に迎えられるようにしましょう。